

この深形フードは、三菱ダクト用換気扇をダクト配管して給気・排気をする場合に屋外側のダクト先端に取付けて使用するものです。

■取付工事を始める前に、必ずこの説明書をお読みになり正しく安全に取付けてください。

■取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

ステンレス製			アルミ製		
形名	特長	適用パイプ口径	形名	特長	適用パイプ口径
P-07VS ₂		φ75	P-07VA ₂		φ75
P-13VS ₂		φ100	P-13VA ₂		φ100
P-13VS ₂ -BL	優良住宅部材「BL」認定品		P-13VA ₂ -BL	優良住宅部材「BL」認定品	
P-13VSH ₂	風圧シャッター内蔵(排気用)	φ100	P-13VA ₂ -BK	製品色:黒	φ100
P-15VS ₂	2管路塩ビ管対応品	φ125	P-13VAH ₂	風圧シャッター内蔵(排気用)	
P-18VS ₂		φ150	P-13VAH ₂ -BK	風圧シャッター内蔵(排気用)	φ100
P-18VS ₂ -BL	優良住宅部材「BL」認定品		P-18VA ₂	製品色:黒	
P-21VS ₂		φ175	P-18VA ₂ -BL	優良住宅部材「BL」認定品	φ150
P-23VS ₂		φ200			

●適用ダクトの種類…スパイラルダクト・フレキシブルダクト・塩ビ管(VU)、(VP) (塩ビ管(VP)は18、23サイズには接続不可)

安全のために必ず守ること



注意

誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの



禁止

- 下水の排気口には使用しない(腐食によりフードが落下する恐れがあります)



指示に従う

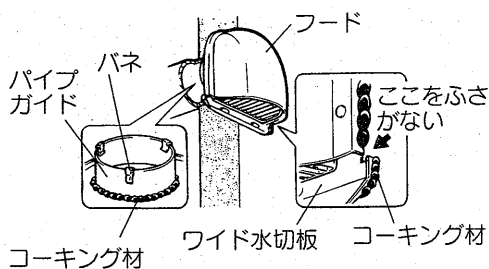
- 取付けは確実に行う(落下によりけがをする恐れがあります)
- 取扱い時、手袋を着用する(端面などでけがをすることがあります)

取付け前のお願い

- ダクトは、配管長さ2m以上で1/100の傾斜が必要です。給気として使用する場合は、1/30の傾斜が必要です。
- バネによる取付けに支障がないよう、ダクトが外壁まで配管してあるか確認してください。

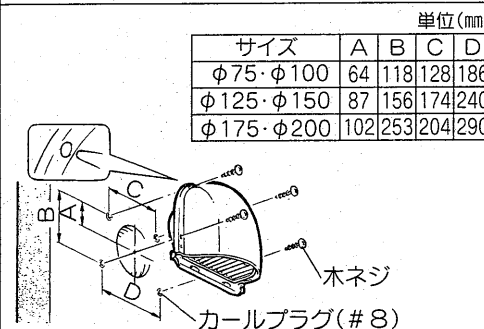
取付方法

標準タイプの場合



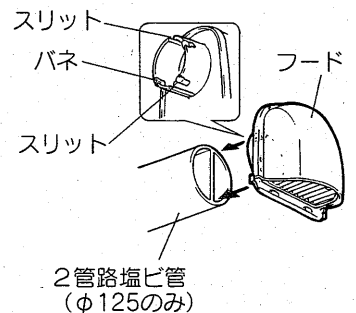
1. フードを取付ける前に、市販のコーキング材で図のようにパイプガイドに防水処理を施す。
2. 給排気口が下側になるようにして、外壁面まで配管されたパイプに差し込む。(バネにより固定されます)
3. フードの全周と壁面とのすき間に、市販のコーキング材で防水処理を施す。
 - 図のようにワイド水切板の上部を、コーキング材でふさがないでください。

バネで取付けできない場合、または外風が強い場所に取付ける場合



1. 上記の寸法表を参照して、あらかじめ外壁にφ4.8、深さ45mmの穴を4か所あけ、市販のカールプラグ(#8)を挿入する。
2. フードのノックアウトのネジ穴4か所をドライバー等で抜く。
3. 左記の1、2を実施し、市販のステンレス製木ネジ(4本)で確実に固定する。
4. 左記の3を実施する。

2管路塩ビ管接続の場合



1. 図のようにフードの2か所のスリットを2管路塩ビ管の中央の仕切りに合わせてフードを差し込む。(バネにより固定されます)
2. 標準タイプの取付方法3を実施する。